

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月21日

計画の名称	みよし市における安全・安心なサービスの提供(防災・安全)											
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)											
交付対象	重点配分対象の該当											
計画の目標	下水道施設のストックマネジメント及び総合的な浸水・耐震診断を行うことにより、安全・安心な暮らしを実現し災害に強いまちづくりを目指す。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	130	A	130	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標) 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	ストックマネジメント計画に基づいた対象期間内に行う管渠等の点検・調査実施率を0%(R3年度当初)から100%(R6年度末)にする。 主要な管渠等の点検・調査実施率 点検・調査済み延長/R3～R6点検・調査延長	0%	46%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づき、実施設計及び改築工事の実施率を0%(R5年度)から66%(R6年度)へ増加させる。 ストックマネジメント計画に基づく汚水中継ポンプ場の改築工事進捗率 改築工事進捗率=(実施対象施設数)/(計画対象施設数)	0%	0%	66%
3	下水道による浸水対策を検討するための浸水想定シミュレーション実施率を0%(R2年度)から100%(R3年度)にする。 下水道による浸水対策を検討するための浸水想定シミュレーションを完了させる。	0%	100%	100%
4	汚水中継ポンプ場の耐震診断の作成率を0%(R3年度)から100%(R3年度)にする。 汚水中継ポンプ場の耐震診断の作成を完了させる。	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	管渠（ 汚水）	改築	老朽施設点検・調査	管路の点検・調査 L=3.1km	みよし市					16						
		ストックマネジメント計画																				
		下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	ポンプ 場	改築	汚水中継ポンプ場の改築	汚水中継ポンプ場の改築設計 ・工事 N=1式	みよし市					83						
	A07-002	ストックマネジメント計画																				
		下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	-	改築	浸水想定シミュレーション の実施	浸水想定シミュレーションの 実施 N=1式	みよし市					15	-					
	A07-003	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	-	改築	浸水想定シミュレーション の実施	浸水想定シミュレーションの 実施 N=1式	みよし市					16	-					
	A07-004	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	ポンプ 場	改築	施設の耐震診断	施設の耐震診断 N=1式	みよし市					130						
												合計					130					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

みよし市都市建設部下水道課において実施

事後評価の実施時期

令和7年11月

公表の方法

みよし市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道施設のストックマネジメント計画に基づく管路の点検・調査及び総合的な浸水・耐震診断を行うことで、安全・安心な暮らしを実現し災害に強いまちづくりを推進した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後もストックマネジメント計画に基づき、管路の点検・調査を継続するとともに、中継ポンプ場の改築についても随時進めていく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	主要な管渠等の点検・調査実施率		
	最終目標値	100%	
2	ストックマネジメント計画に基づく汚水中継ポンプ場の改築工事進捗率		
	最終目標値	66%	当初1施設1年で工期を見込んでいたが、設備の納期の都合で1施設あたりの工期が2年になってしまったため。
3	下水道による浸水対策を検討するための浸水想定シミュレーションを完了させる。		
	最終目標値	100%	
4	汚水中継ポンプ場の耐震診断の作成を完了させる。		
	最終目標値	100%	

計画の名称	みよし市における安全・安心なサービスの提供(防災・安全)		
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)	交付対象	みよし市

